



岐阜県鋳工業指数(平成22年7月分)

生産指数 前月比 0.6%の上昇

1 概況

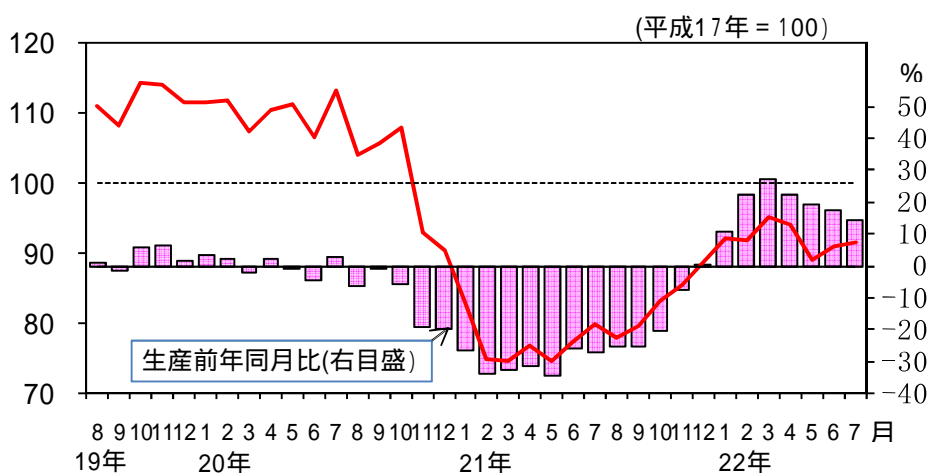
平成22年7月の県内鋳工業の動向を季節調整済指数で見ると、一般機械工業、輸送機械工業等が低下したものの、化学工業等が上昇したため、前月に比べ生産指数は0.6%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷指数は2.9%減と低下に転じ、在庫指数は6.4%増と上昇に転じた。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は14.4%増となり、8カ月連続で前年を上回った。

(平成17年 = 100)

区 分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	91.4	0.6	94.0	14.4
出荷	91.3	2.9	93.3	16.0
在庫	106.3	6.4	108.4	2.3

鋳工業指数(生産)推移



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰返される変動を取り除いて指数化したもの。
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、ばね、替刃等が減少したものの、スチール又はステンレスシャッター、ボルト・ナット等が増加したため、3.1%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は4.1%増、在庫は1.8%増と、ともに前月に引き続き上昇した。

機械工業の生産は、針状ころ軸受、ポンプ等が増加したものの、乗用車ボデー、研削盤等が減少したため、6.7%減と低下に転じた。また、出荷は7.7%減と低下に転じ、在庫は2.4%減と前月に引き続き低下した。

窯業・土石製品工業の生産は、陶磁器製台所用食卓用品、気泡コンクリート製品等が減少したものの、触媒担体・セラミックフィルタ、タイル(陶磁器製タイル)等が増加したため、3.3%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は0.3%減と低下に転じ、在庫は0.5%増と3カ月連続で上昇した。

化学工業の生産は、無水酢酸、活性炭が減少したものの、医薬品、触媒(自動車排気ガス浄化用)等が増加したため、12.4%増と3カ月ぶりに上昇した。また、出荷は9.1%増と前月に引き続き上昇し、在庫は6.0%減と前月に引き続き低下した。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製機械器具部品、パイプ等が増加したものの、プラスチック製フィルム、プラスチック製容器等が減少したため、3.7%減と低下に転じた。また、出荷は3.0%減と低下に転じ、在庫は2.6%減と低下に転じた。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	93.8	3.1	2.7	93.2	4.1	2.1	86.6	1.8	24.5
機械工業	91.2	6.7	33.2	93.4	7.7	32.4	129.5	2.4	0.5
一般機械工業	82.7	6.7	71.1	108.4	2.0	109.0	-	-	-
電子部品・デバイス工業	91.0	0.2	12.8	93.2	0.5	13.2	-	-	-
輸送機械工業	103.3	6.5	25.4	96.8	6.6	26.2	-	-	-
窯業・土石製品工業	74.8	3.3	9.8	69.4	0.3	6.1	80.6	0.5	9.6
化学工業	124.3	12.4	0.2	120.2	9.1	1.9	93.6	6.0	17.4
プラスチック製品工業	94.5	3.7	1.5	102.7	3.0	3.1	81.4	2.6	1.4

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

